



Pick Up News 後期が始まって1か月が経ちました。週2日の通学となり、キャンパスおよび5号館に学生の姿が溢れ、声が響く日常が戻りました。特に1年生には待ちに待った通学・対面授業だったことでしょう。同級生と笑顔で時間と場所をともにしている姿を見るとこちらも嬉しく、またホッとします。一方、事情があって通学が叶わない学生もおります。そんな学生もいることを私たちは忘れてはいけません。新型コロナウイルス感染症は、まだまだ終息にはほど遠い状況です。ヨーロッパでは感染の再拡大で混乱しています。先日、中国の大学の学生にオンラインで講義をしたら、全員マスクをしていない状況でした。何とも不思議な感覚でした。さて、3年生の研究室配属も終わり、4年生の卒業研修はいよいよ本番といったところです。身体に気をつけて頑張ってください。引き続き感染予防に気をつけてお過ごし下さい。



2年 五十嵐聖人くんの「折り紙照明」個展@一番町ロビー。五十嵐くんは数々の照明コンテストで受賞しています。



14回目を迎えた「東北の建築を描く展」。今年も各賞が決定しました。左は一般の部の大賞作品です。今年も全国から400作品以上が集まりました！

東北工業大学
建築学部
Lecture for young architects 4

高橋寿太郎
不動産コンサルタント

建築と不動産のあいだ

日時：10月30日 ★ 16:50-18:30
対象：学生 + 申込者（先着 100名）
学外申込フォーム： <https://forms.gle/WJAKnuW6Y6Y8R9R6Z8>
Zoomにてライブで行います。16:15から入室。参加費はマイク・ビデオOFFでお願ひします。
Zoom ID: 890 8619 3155

高橋寿太郎
建築と不動産のあいだ
建築家とコラボレーションすること特化した不動産コンサルティング会社・創造系不動産の代表。

1975年大田生まれ。2000年京都工芸繊維大学大学院(建築研究科)修士。一級建築士・宅地建物取引士・経営学修士 (MBA)。
内容
建築家から見た不動産市場の現状、不動産市場から見た建築家の仕事
建築士の仕事と不動産市場のポートフォリオを教員以上行う。書籍「建築と不動産のあいだ」(2015年)、「建築と建築のあいだ」(2009年)、「建築学から見た不動産市場」(2020年12月予定)

毎月、国内外の第一線で活躍する建築家・専門家によるオンラインレクチャー開催

第1回 4月 高橋寿太郎 (建築家)
第2回 5月 小西典孝 (建築家)
第3回 6月 五十嵐聖太郎 (建築家・建築批評家)
第4回 10月 高橋寿太郎 (不動産コンサルタント)
第5回 11月 貝島桃代 (建築家)
第6回 12月 戸恒浩人 (照明デザイナー) 予定

建築学部 2020
Lecture for young architects 4



当日のアクセスはこちら

後期もやります！ Lecture for young architects。10月は10/30に高橋寿太郎先生（創造系不動産）。11月は11/20に貝島桃代先生（アトリエワン）、12月は12/12に戸恒浩人先生（シリウス）のレクチャーが決まっています。いずれもZoomでの開催です。



Pick Up Lab. 初めまして**colors**です！
私たちは建築・デザインに深く興味を持った学生によって構成された有志団体です。ワークショップやアートイベントなどへの参加や企画・運営を行い、建築知識を身につけています。活動内容として、「模型ワークショップ」や「1週間設計」。また、「ikken'ya」という現代で活躍されている建築家をお呼びし、レクチャーをしていただくというものもあります。今年は新型コロナウイルスの影響で、様々なイベントが制限されてしまいました。しかし、オンラインでの勧誘や活動を経て、今年も活動を続けられています。Colorsの活動に興味のある方がいましたら、Twitter(@colors833)からぜひご連絡ください！



写真1 オンラインでの活動様子



写真2 模型ワークショップ(2月)

2年 吉田 有佑くん
山形工業高校 出身

Pick Up Student 今年と思うように登校や外出ができない異例の年で、学年が上がったことをあまり実感できないまま2年生後期を迎えました。前期は対面授業ではなく、オンライン授業が主に行われ、これまでになかった授業形態だったことから、授業内で分からないところがあってもすぐに質問ができないなど、なかなか慣れずにいました。このような状況を経て、これからの社会では急な環境の変化にも対応できる力が求められているのではないかと実感しました。後期からは対面授業とオンライン授業の併用で学習が行われていきますが、様々な工夫を凝らしながら自分の知識を深めていき、今の結果に満足することなく、更に向上していきたいです。

1年 早坂日那さん
宮城野高校 出身

Pick Up Student 入学してから同じ学年の仲間や先輩方、先生方と対面で話す機会が無いまま約9ヶ月が過ぎました。このような状況になり大学生らしい生活を送ることが出来ないからこそ、今自分が出来ることである日々の講義を大事にしたり、それ以外にも自動車学校に通い始めたり、継続して行っているアルバイトに力を入れることなど自分のためになることに取り組んでいました。その結果として大学での学びで知識が付いてきたり、敬語が上手く使えるようになったり、着実に自分が成長しているのを感じています。本学科を志望している皆さんも今自分が出来ることを精一杯行うことで得られるものがあるかもしれません。自分を信じて一緒に頑張りましょう！